

わたしの 妊娠報告書

記載日 2019年 8月 24日

おめでた宣言日	2018年 11月
年齢 (35) 歳	平成 (21) 年 (1) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(約3) 年 () ヶ月	他院での治療も含めると約5年
他院での治療歴	なし <u>あり</u> → 内容 (タイミング法)	
ASKAでの治療歴		
一般不妊治療		
<input type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法	(1) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法	(?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精		() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精		(約10) 回
生殖補助医療		
<input type="checkbox"/> DOST 法		() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精		(1) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精		() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

「いい事はやっていませんが」 ストレスをためずがんばらないようにして
 いました。
 あと、帯解帯にお参りしていました。(一人目の時にも通っていて授かる
 ことができたので...)

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

最初は人工受精や体外受精はしなかつたが、上の子の年齢や流産後なかなか受けることができなかった等、色々な事を言ひ考えた結果、ステップアップを希望しました。ただ、体外受精は体に負担がかかるため、主人と採卵は一度だけ...と、それでもし妊娠できなかつた時は、自然に任せようと夫婦でゴールを決めていました。

その他 (通院・治療費・家族など)

通院はそれほど苦痛ではなかつたのですが、上の子の休日と受診がひびくと、なかなかお出かけができません。妊娠できたら、受診している時間を他のことに使えるのはあと思つたことはありました。

治療中の方へのアドバイス

妊娠したいという気持ちがあつても、なかなかうまくいかず、落ちこみたり、本当に妊娠できるのかと不安になることもあると思います。年齢や治療費のことなど、不安要素は一人一人違つて思ひますが夫婦でしっかりと話し合ひ、治療を進めていくことが大切かなと思ひます。

スタッフへのご意見など

治療がなかなかうまく進まず、待ち合ひ室で涙してしまつた時に声をかけ下さつたソ、先生をはじめ、スタッフの方には本当にお世話になりました。あつがとうございました。